

第6回 沼津市リノベーションまちづくりシンポジウム

「どこもかしこも駐車場」はポテンシャル

—公民連携による最先端の都市再生戦略の作り方—

日時 平成 29 年 8 月 24 日 (木)
18 時 30 分から 20 時 30 分まで
会場 大手町会館



沼津市リノベーション まちづくりシンポジウム 2017.8.24 Vol.6

「どこもかしこも駐車場」はポテンシャル

—公民連携による最先端の都市再生戦略の作り方—

佐賀城・城下町の一角として発展した場所。かつて多くの人でにぎわいを見せた「呉服町名店街」を歩いていると、突如として現れる4基のコンテナ。その周りの芝生には元気に走り回る子供たちの姿があります。「わいわい!! コンテナ2」と名付けられたこの空間は、実は4年前まで空地。

なぜ、この空地が子供たちの集まる場へと変容したのか、聴きにきてください!



<会場>

大手町会館
沼津市大手町3丁目5-16

<日時>

8月24日(木) 18:30~20:30
(18:00開場)

<講師>

西村 浩 (にしむら ひろし)
株式会社ワークヴィジョンズ 代表取締役
マチノシゴトバCOTOCO215 代表



<プロフィール>

1967年佐賀県生まれ。東京大学工学部土木工学科卒業、東京大学大学院工学系研究科修士課程修了後、1999年にワークヴィジョンズ一級建築士事務所を設立。土木出身ながら建築の世界で独立し、現在は、都市再生戦略の立案からはじまり、建築・リノベーション・土木分野の企画・設計に加えて、まちづくりのディレクションからコワーキングスペースの運営までを意欲的に実践する。

日本建築学会賞(作品)、土木学会デザイン賞、BCS賞、ブルネル賞、アルカシア建築賞、公共建築賞 他多数受賞。
2009年に竣工した、北海道岩見沢市の「岩見沢複合駅舎」は、2009年度グッドデザイン賞大賞を受賞。

申込 沼津市役所 まちづくり政策課
問合せ TEL:055-934-4886 E-mail:ppp@city.numazu.lg.jp
Facebook でも受付可能

facebookにて情報発信中

リノベーションまちづくり沼津



第3回 リノベーションスクール@沼津 10月20日~22日開催決定!!

8月21日(月)から募集開始!! 統報はFacebookにて発信予定

主催:沼津市 企画:株式会社リノベリング 運営:沼津市、株式会社リノベリング

<当日の様子>

第6回目の沼津市リノベーションまちづくりシンポジウムは、(株)ワークヴィジョンズ 代表取締役、マチノシゴトバ COTOC0215 代表を務める 西村 浩 さん をお招きし、「どこもかしこも駐車場」はポテンシャル –公民連携による最先端の都市再生戦略の作り方– と題して講演をいただきました。

西村さんは土木出身ながら建築の世界で独立し、都市再生戦略の立案から建築・リノベーション・土木分野の企画・設計に加えて、まちづくりのディレクションやコワーキングスペースの運営までを意欲的に実践されています。



急激な人口増加時代に拡大を続けてきた都市から、人口減少の時代に転じたことで空き家や空き地が増加し、まちがスポンジ化していく状況を不幸と捉えるのではなく、見方を変えることで、有り余る空間を上手に使うことが可能性となる。今後もまちに空き地が増え続けることを受け入れ、それを前提にまちづくりを考えることが大切であるとのことでした。

また、現代の生活において車は欠かせないものとなっているが、街中に少しずつでも車の入らない安全な空間をつくるなど、道の使い方を変えることで沿道の不動産価値が上げられる。そして、200m くらいのスモールエリアでまちづくりをはじめると、周辺へ波及効果を生むなど、西村さんが取り組まれた佐賀のまちづくりでの経験をもとにお話しいただくとともに、これからの沼津のまちづくりに関する提案やアドバイスもいただきました。



70 名を超える方々が参加され、公民連携による最先端の都市再生手法を最後まで熱心に聞いており、「すっかさかの地方都市には、可能性しかない。そういう場所でもう一度今を見つめ直せば、一人ひとりどんな人でも出来ることがある。」という西村さんの最後の言葉に、会場の全員が勇気付けられました。